



平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月14日
上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南日本銀行
コード番号 8554 URL <http://nangin.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 森 俊英
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 齋藤 真一
定時株主総会開催予定日 平成25年6月27日
有価証券報告書提出予定日 平成25年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

TEL 099-226-1111
配当支払開始予定日 平成25年6月28日
特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期 | 18,491 | △3.6 | 2,282 | 41.0 | 1,777 | △34.8 |
| 24年3月期 | 19,192 | △0.8 | 1,618 | △4.7 | 2,729 | 138.1 |

(注)包括利益 25年3月期 5,090百万円 (84.6%) 24年3月期 2,757百万円 (196.4%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利 益率 | 総資産経常利益率 | 経常収益経常利益 率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|---------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 25年3月期 | 19.24 | 10.50 | 4.9 | 0.3 | 12.3 |
| 24年3月期 | 31.02 | 15.81 | 8.3 | 0.2 | 8.4 |

(参考)持分法投資損益 25年3月期 0百万円 24年3月期 0百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期 | 712,437 | 38,221 | 5.3 | 285.35 |
| 24年3月期 | 695,511 | 33,766 | 4.8 | 229.96 |

(参考)自己資本 25年3月期 38,221百万円 24年3月期 33,766百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 25年3月期 | 21,116 | △14,931 | △1,633 | 25,452 |
| 24年3月期 | △14,709 | 17,694 | △648 | 20,901 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | 403 | 16.1 | 2.3 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | 402 | 25.9 | 1.9 |
| 26年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | | 35.3 | |

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純 利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,000 | △2.1 | 1,000 | △3.9 | 600 | △23.6 | 6.13 |
| 通期 | 18,000 | △2.6 | 2,250 | △1.4 | 1,350 | △24.0 | 14.13 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

| | | | |
|--------|--------------|--------|--------------|
| 25年3月期 | 80,964,300 株 | 24年3月期 | 80,964,300 株 |
| 25年3月期 | 377,312 株 | 24年3月期 | 348,751 株 |
| 25年3月期 | 80,606,630 株 | 24年3月期 | 80,635,021 株 |

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期 | 17,429 | △5.2 | 2,229 | 42.5 | 1,726 | △35.9 |
| 24年3月期 | 18,386 | △1.8 | 1,564 | △3.3 | 2,693 | 146.1 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | 18.61 | 10.19 |
| 24年3月期 | 30.58 | 15.60 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|---------|---|--------|-----|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 25年3月期 | 712,263 | | 38,099 | 5.3 | | | 283.82 | |
| 24年3月期 | 695,462 | | 33,695 | 4.8 | | | 229.08 | |

(参考) 自己資本 25年3月期 38,099百万円 24年3月期 33,695百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 8,600 | △0.7 | 1,000 | △0.6 | 600 | △20.6 | 6.13 |
| 通期 | 17,200 | △1.3 | 2,200 | △1.3 | 1,300 | △24.6 | 13.51 |

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表および財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

| | 年間配当金 | | | | | | | | 配当金総額 (合計) | | |
|------------|--------|---|--------|----|--------|---|-----|----|---------------|-----|-----|
| | 第1四半期末 | | 第2四半期末 | | 第3四半期末 | | 期 末 | | | 合 計 | |
| (A種優先株式) | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 百万円 |
| 24年3月期 | - | | 0 | 00 | - | | 7 | 60 | 7 | 60 | 228 |
| 25年3月期 | - | | 0 | 00 | - | | 7 | 55 | 7 | 55 | 226 |
| 26年3月期(予想) | - | | 0 | 00 | - | | 7 | 05 | 7 | 05 | 211 |

【添付資料】

目 次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 経営成績 | |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 2 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | |
| (1) 事業の内容 | 3 |
| (2) 事業系統図 | 3 |
| 3. 経営方針 | |
| (1) 会社の経営の基本方針 | 4 |
| (2) 中長期的な会社の経営戦略 | 4 |
| (3) 会社の対処すべき課題 | 4 |
| 4. 連結財務諸表 | |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 継続企業の前提に関する注記 | 13 |
| (6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | 13 |
| (7) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (セグメント情報) | 13 |
| (有価証券関係) | 13 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |
| 5. 個別財務諸表 | |
| (1) 貸借対照表 | 17 |
| (2) 損益計算書 | 20 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 22 |
| 6. その他 | |
| 役員の異動 | 25 |

1. 経営成績

（1）経営成績に関する分析

わが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に緩やかな回復基調にあり、また昨年末の政権交代以降、大胆な金融緩和や財政政策により為替市場は円安が進行、それに連動して株式市場も活況となり株価も上向くなど景気回復への期待感が一段と高まりました。しかしながら、欧州の債務問題や新興諸国の経済成長の鈍化といった世界経済の減速・停滞による影響が懸念されるなど依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方、地域経済においては、九州新幹線全線開業効果が下支えとなって、引き続き観光面が高水準で推移、個人消費も底堅い動きを続けていますが、生産面では弱含んでおり雇用環境は依然として厳しい状況にあります。

このような環境の中、私ども南日本銀行グループは、平成23年度から新たな中期経営計画「なんぎん維新」～“地域力”クリエイティブバンクへの挑戦～をスタートさせており、これまで取り組んできた各種施策を深化・展開させ、「WIN-WINネット業務（新販路開拓コンサルティング）」を始動させるなど、地域の皆様のご支援にお応えできるよう銀行全体で組織的・継続的に取り組んでおります。

以上のような経済情勢のもと、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

当連結会計年度の経常収益は、貸出金利息及び債券売却益等の減少により、前連結会計年度に比べ7億1百万円減少して184億91百万円となりました。

一方、経常費用は与信関連費用及び株式等売却損及び株式償却の減少等により、前連結会計年度に比べ13億66百万円減少して162億8百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前連結会計年度に比べ6億64百万円増加して22億82百万円となりました。また前連結会計年度は特別利益に厚生年金基金代行返上益24億52百万円を計上しましたが、当連結会計年度はこのような特殊要因が無いことから当期純利益は前連結会計年度に比べ9億52百万円減少して17億77百万円となりました。

[通期の見通し]

通期の連結業績予想につきましては、経常収益180億円、経常利益22億50百万円、当期純利益13億50百万円、当行単体では経常収益172億円、経常利益22億円、当期純利益13億円を見込んでおります。

（2）財政状態に関する分析

[主要勘定の状況]

預金は、安定した資金調達を第一に考え、一般の個人・法人預金を中心に増強を図った結果、当連結会計年度の残高は、前連結会計年度に比べ128億円増加して6,598億円となりました。

貸出金は、企業の資金需要が依然として低調な中で、中小・個人向けの中・小口貸出や住宅ローン等を中心に増強を図った結果、当連結会計年度の残高は、前連結会計年度に比べ74億円増加して5,252億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度に比べ189億円増加して935億円となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加及びコールローンの減少等により、211億16百万円のプラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得などから149億31百万円のマイナスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付借入金の返済及び劣後特約付社債の償還などにより、16億33百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末の残高は、前連結会計年度末の残高に比べ45億51百万円増加して254億52百万円となりました。

[自己資本比率（国内基準）]

当連結会計年度の連結自己資本比率は、前連結会計年度に比べ0.22%低下して8.58%となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は、企業価値を高めるため、財務体質の強化と収益力を向上させるとともに、内部留保の蓄積により財務基盤の安定化を図り、安定的な配当を実施できるよう努める方針であります。

当期の普通株式の配当につきましては、予めご案内のとおり1株当たり5円の配当とする予定であります。

次期の普通株式の配当につきましては、当期と同じく第2四半期では行わず、期末一括での5円の配当を予定しております。

2. 企業集団の状況

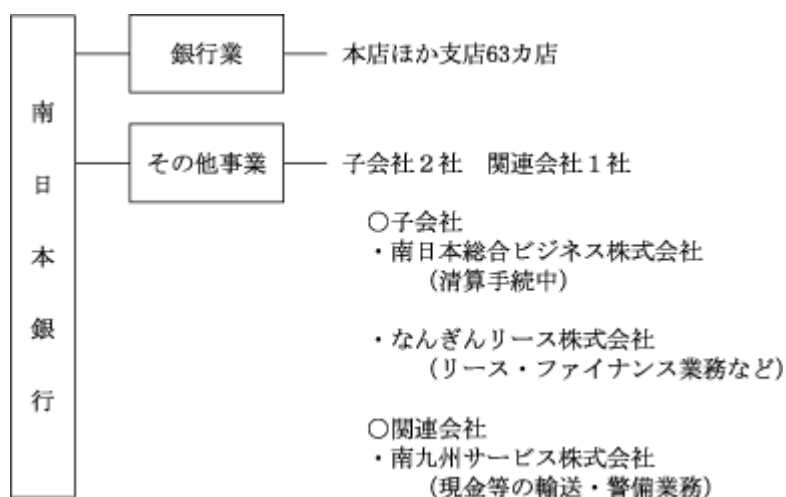
(1) 事業の内容

当行及び当行の関係会社は、当行、子会社2社、関連会社1社で構成され、銀行業務を中心に、現金等の精査・整理業務、リース業務、現金等の輸送・警備業務などを行っております。

なお、南日本総合ビジネス株式会社は平成25年3月31日に解散し、現在、清算手続き中です。

また、南日本ファイナンス株式会社は平成24年7月2日付で社名をなんぎんリース株式会社へ変更しております。

(2) 事業系統図



3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当行グループは、「地域社会への密着」と「金融を通じた地域貢献」を経営の基本方針としています。

(2) 中長期的な会社の経営戦略

当行は中期的な経営戦略として、平成23年度より、前経営計画を継承した形での新経営計画として、第6次中期経営計画「なんぎん維新～“地域力”クリエイティブバンクへの挑戦～」(平成23年4月～平成26年3月)を策定いたしました。本計画では、前計画において取り組んできた各施策をさらに加速させるとともに、これまでも取り組んできた「お客様との接点の拡大そして深化」へ向けた新たなビジネスモデルの構築を目指しております。

当行グループでは、この南日本銀行の中期経営計画に基づき、地域金融の円滑化に向けた「真のリレバンの実践」に取り組むなど、グループ全体の総合的金融機能を高めていく方針であります。

(3) 会社の対処すべき課題

平成23年4月よりスタートした中期経営計画では、前計画において取り組んできた各施策をさらに加速させるとともに、これまでも取り組んできた「お客様との接点の拡大そして深化」へ向けた新たなビジネスモデルの構築を目指していきます。特に「中小企業・事業者向け戦略の再構築」として、地元取引先事業者に対する新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」(営業利益の改善を重視した売上高の改善をお手伝いする活動)に取り組んでおります。

当行は平成25年9月4日に創業100周年を迎えます。この大きな節目を、次の100年に向けての契機とし、お客様・株主の皆様・地域の皆様方に感謝の気持ちをお伝えすべく、様々な周年事業を展開するとともに、経営強化計画の達成に向けて全力で取り組んでまいります。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (平成25年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 23,439 | 29,099 |
| コールローン及び買入手形 | 66,000 | 52,000 |
| 商品有価証券 | 28 | 40 |
| 金銭の信託 | — | 500 |
| 有価証券 | 74,610 | 93,596 |
| 貸出金 | 517,828 | 525,255 |
| 外国為替 | 605 | 545 |
| リース債権及びリース投資資産 | 1,060 | 1,166 |
| その他資産 | 2,922 | 2,889 |
| 有形固定資産 | 12,453 | 12,351 |
| 建物 | 2,202 | 2,233 |
| 土地 | 9,159 | 9,125 |
| リース資産 | 9 | 32 |
| 建設仮勘定 | 34 | 51 |
| その他の有形固定資産 | 1,047 | 909 |
| 無形固定資産 | 619 | 497 |
| ソフトウェア | 562 | 343 |
| リース資産 | — | 96 |
| その他の無形固定資産 | 57 | 57 |
| 繰延税金資産 | 6,838 | 5,223 |
| 支払承諾見返 | 3,452 | 3,574 |
| 貸倒引当金 | △13,901 | △13,906 |
| 投資損失引当金 | △446 | △396 |
| 資産の部合計 | 695,511 | 712,437 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 647,054 | 659,858 |
| 借入金 | 1,500 | 0 |
| 社債 | 1,500 | 2,000 |
| その他負債 | 2,399 | 2,640 |
| 退職給付引当金 | 3,363 | 3,591 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 234 | 256 |
| 偶発損失引当金 | 455 | 518 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,784 | 1,774 |
| 支払承諾 | 3,452 | 3,574 |
| 負債の部合計 | 661,745 | 674,215 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (平成25年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 16,601 | 16,601 |
| 資本剰余金 | 8,875 | 8,874 |
| 利益剰余金 | 3,881 | 5,041 |
| 自己株式 | △132 | △135 |
| 株主資本合計 | 29,226 | 30,381 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,593 | 4,906 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | 2,946 | 2,933 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,539 | 7,840 |
| 純資産の部合計 | 33,766 | 38,221 |
| 負債及び純資産の部合計 | 695,511 | 712,437 |

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | 当連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日） |
|------------------|--|--|
| 経常収益 | 19,192 | 18,491 |
| 資金運用収益 | 15,725 | 15,663 |
| 貸出金利息 | 13,510 | 13,287 |
| 有価証券利息配当金 | 1,298 | 1,198 |
| コールローン利息及び買入手形利息 | 53 | 72 |
| 預け金利息 | 4 | 6 |
| その他の受入利息 | 858 | 1,098 |
| 役務取引等収益 | 1,598 | 1,753 |
| その他業務収益 | 806 | 171 |
| その他経常収益 | 1,061 | 902 |
| 償却債権取立益 | 0 | 1 |
| その他の経常収益 | 1,060 | 901 |
| 経常費用 | 17,574 | 16,208 |
| 資金調達費用 | 831 | 863 |
| 預金利息 | 724 | 686 |
| コールマネー利息及び売渡手形利息 | 0 | — |
| 借用金利息 | 37 | 36 |
| 社債利息 | 50 | 115 |
| その他の支払利息 | 18 | 24 |
| 役務取引等費用 | 1,460 | 1,606 |
| その他業務費用 | 24 | 116 |
| 営業経費 | 11,387 | 11,436 |
| その他経常費用 | 3,870 | 2,185 |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,403 | 1,619 |
| その他の経常費用 | 1,466 | 566 |
| 経常利益 | 1,618 | 2,282 |
| 特別利益 | 2,452 | 6 |
| 固定資産処分益 | 0 | 1 |
| 厚生年金基金代行返上益 | 2,452 | 4 |
| 特別損失 | 160 | 50 |
| 固定資産処分損 | 17 | 18 |
| 減損損失 | 142 | 31 |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,910 | 2,239 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 35 | 232 |
| 法人税等調整額 | 1,145 | 229 |
| 法人税等合計 | 1,181 | 461 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 2,729 | 1,777 |
| 少数株主利益 | — | — |
| 当期純利益 | 2,729 | 1,777 |

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 2,729 | 1,777 |
| その他の包括利益 | 28 | 3,313 |
| その他有価証券評価差額金 | △209 | 3,313 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | 237 | — |
| 包括利益 | 2,757 | 5,090 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 2,757 | 5,090 |
| 少数株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|-------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 16,601 | 16,601 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 16,601 | 16,601 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 8,875 | 8,875 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | △0 | △0 |
| 当期末残高 | 8,875 | 8,874 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 1,809 | 3,881 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △648 | △631 |
| 当期純利益 | 2,729 | 1,777 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △8 | 12 |
| 当期変動額合計 | 2,072 | 1,159 |
| 当期末残高 | 3,881 | 5,041 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △128 | △132 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △4 | △5 |
| 自己株式の処分 | 0 | 1 |
| 当期変動額合計 | △4 | △3 |
| 当期末残高 | △132 | △135 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 27,157 | 29,226 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △648 | △631 |
| 当期純利益 | 2,729 | 1,777 |
| 自己株式の取得 | △4 | △5 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △8 | 12 |
| 当期変動額合計 | 2,068 | 1,154 |
| 当期末残高 | 29,226 | 30,381 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 1,803 | 1,593 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △209 | 3,313 |
| 当期変動額合計 | △209 | 3,313 |
| 当期末残高 | 1,593 | 4,906 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | 0 | △0 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | △0 | △0 |
| 当期末残高 | △0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 2,700 | 2,946 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 245 | △12 |
| 当期変動額合計 | 245 | △12 |
| 当期末残高 | 2,946 | 2,933 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 4,503 | 4,539 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 36 | 3,300 |
| 当期変動額合計 | 36 | 3,300 |
| 当期末残高 | 4,539 | 7,840 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 31,661 | 33,766 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △648 | △631 |
| 当期純利益 | 2,729 | 1,777 |
| 自己株式の取得 | △4 | △5 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △8 | 12 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 36 | 3,300 |
| 当期変動額合計 | 2,104 | 4,455 |
| 当期末残高 | 33,766 | 38,221 |

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,910 | 2,239 |
| 減価償却費 | 1,018 | 1,004 |
| 減損損失 | 142 | 31 |
| 負ののれん償却額 | △0 | — |
| 持分法による投資損益（△は益） | △0 | △0 |
| 貸倒引当金の増減（△） | 1,522 | 5 |
| 投資損失引当金の増減額（△は減少） | △19 | △49 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | △2,272 | 227 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | △235 | — |
| 睡眠預金払戻損失引当金の増減（△） | 17 | 22 |
| 偶発損失引当金の増減額（△は減少） | 98 | 62 |
| 資金運用収益 | △15,725 | △15,663 |
| 資金調達費用 | 831 | 863 |
| 有価証券関係損益（△） | △398 | △362 |
| 為替差損益（△は益） | 4 | △35 |
| 固定資産処分損益（△は益） | 17 | 16 |
| 貸出金の純増（△）減 | △5,431 | △7,427 |
| 預金の純増減（△） | 11,871 | 12,803 |
| 借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△） | △0 | △0 |
| 預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減 | △420 | △1,109 |
| コールローン等の純増（△）減 | △24,000 | 14,000 |
| 外国為替（資産）の純増（△）減 | △108 | 60 |
| リース債権及びリース投資資産の純増（△）減 | △82 | △106 |
| 資金運用による収入 | 15,651 | 15,569 |
| 資金調達による支出 | △842 | △757 |
| その他 | △277 | △244 |
| 小計 | △14,729 | 21,150 |
| 法人税等の支払額 | △40 | △88 |
| 法人税等の還付額 | 60 | 54 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △14,709 | 21,116 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △19,632 | △23,985 |
| 有価証券の売却による収入 | 32,672 | 2,815 |
| 有価証券の償還による収入 | 5,731 | 7,269 |
| 金銭の信託の増加による支出 | — | △500 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △986 | △465 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | 24 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △91 | △90 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 17,694 | △14,931 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 劣後特約付借入金の返済による支出 | — | △1,500 |
| 劣後特約付社債の発行による収入 | — | 2,000 |
| 劣後特約付社債の償還による支出 | — | △1,500 |
| 配当金の支払額 | △644 | △629 |
| 自己株式の取得による支出 | △4 | △5 |
| 自己株式の売却による収入 | 0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △648 | △1,633 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 2,334 | 4,551 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 18,566 | 20,901 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 20,901 | 25,452 |

(5) 継続企業の前題に関する注記

該当ありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当連結会計年度の経常利益及び税金等調整前当期純利益へ与える影響は軽微であります。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務が含まれておりません。

(有価証券関係)

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「商品有価証券」を含めて記載しております。

1. 売買目的有価証券（平成25年3月31日現在）

| | 当連結会計年度の損益に含まれた評価差額 (百万円) |
|----------------------|------------------------------|
| 売買目的有価証券 (商品有価証券) | △0 |

2. 満期保有目的の債券（平成25年3月31日現在）

| | 種類 | 連結貸借対照表 計上額 (百万円) | 時価 (百万円) | 差額 (百万円) |
|------------------------------|-----|----------------------|-------------|-------------|
| 時価が連結貸借対 照表計上額を超えるもの | 社債 | 589 | 598 | 8 |
| | その他 | 300 | 302 | 2 |
| | 小計 | 889 | 900 | 10 |
| 時価が連結貸借対 照表計上額を超え ないもの | 社債 | 617 | 595 | △22 |
| | その他 | 1,700 | 1,595 | △104 |
| | 小計 | 2,317 | 2,191 | △126 |
| 合計 | | 3,207 | 3,092 | △115 |

3. その他有価証券(平成25年3月31日現在)

| | 種類 | 連結貸借対照表 計上額(百万円) | 取得原価 (百万円) | 差額 (百万円) |
|--------------------------------|-----|---------------------|---------------|-------------|
| 連結貸借対照表計 上額が取得原価を 超えるもの | 株式 | 10,772 | 7,126 | 3,645 |
| | 債券 | 60,138 | 59,037 | 1,100 |
| | 国債 | 46,822 | 45,994 | 828 |
| | 地方債 | 918 | 899 | 18 |
| | 社債 | 12,397 | 12,143 | 254 |
| | その他 | 9,158 | 6,416 | 2,741 |
| | 小計 | 80,069 | 72,580 | 7,488 |
| 連結貸借対照表計 上額が取得原価を 超えないもの | 株式 | 2,593 | 3,183 | △590 |
| | 債券 | 2,001 | 2,008 | △7 |
| | 社債 | 2,001 | 2,008 | △7 |
| | その他 | 4,107 | 4,308 | △201 |
| | 小計 | 8,702 | 9,501 | △798 |
| 合計 | | 88,771 | 82,082 | 6,689 |

4. 当連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)
該当ありません。

5. 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)

| 種類 | 売却額(百万円) | 売却益の合計額 (百万円) | 売却損の合計額 (百万円) |
|-----|----------|------------------|------------------|
| 株式 | 1,954 | 395 | 26 |
| 債券 | 96 | — | 104 |
| 社債 | 96 | — | 104 |
| その他 | 769 | 140 | — |
| 合計 | 2,820 | 535 | 130 |

6. 保有目的を変更した有価証券(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)
該当ありません。

7. 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券(時価を把握することが極めて困難なものを除く)のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって連結貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当該連結会計年度の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。

当連結会計年度における減損処理額は、株式47百万円であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、以下のとおりであります。

- ① 時価の下落率が50%以上の場合。
- ② 時価の下落率が30%以上50%未満の場合、下記イ～ハの何れかに該当する場合は回復可能性があるとは認められないと判断し、減損処理を行う。
 - イ. 株式の時価が過去2年間にわたり、30%以上下落した状態にある場合。
 - ロ. 株式の発行会社が債務超過の状態にある場合。
 - ハ. 株式の発行会社が2期連続で損失を計上しており、翌期も連続して損失を計上すると予想される場合。
- ③ 時価の下落率が30%未満の場合には、著しく下落には該当せず、減損処理は行わない。

（1株当たり情報）

| | | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|---------------------|---|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 円 | 229.96 | 285.35 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 円 | 31.02 | 19.24 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | 円 | 15.81 | 10.50 |

（注） 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|---|-----|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | | |
| 当期純利益 | 百万円 | 2,729 | 1,777 |
| 普通株主に帰属しない金額 | 百万円 | 228 | 226 |
| うち定時株主総会決議による優先配当額 | 百万円 | 228 | 226 |
| 普通株式に係る当期純利益 | 百万円 | 2,501 | 1,551 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 千株 | 80,635 | 80,606 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | | |
| 当期純利益調整額 | 百万円 | 228 | 226 |
| うち支払利息（税額相当額控除後） | 百万円 | — | — |
| うち優先株式に係る金額 | 百万円 | 228 | 226 |
| 普通株式増加数 | 千株 | 92,024 | 88,757 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要 | | — | — |

（重要な後発事象）

該当ありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成24年3月31日) | 当事業年度 (平成25年3月31日) |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 23,439 | 29,099 |
| 現金 | 14,706 | 14,653 |
| 預け金 | 8,732 | 14,446 |
| コールローン | 66,000 | 52,000 |
| 商品有価証券 | 28 | 40 |
| 商品国債 | 28 | 40 |
| 金銭の信託 | — | 500 |
| 有価証券 | 74,633 | 93,618 |
| 国債 | 37,516 | 46,822 |
| 地方債 | 1,022 | 918 |
| 社債 | 11,895 | 15,606 |
| 株式 | 12,370 | 14,451 |
| その他の証券 | 11,828 | 15,818 |
| 貸出金 | 519,326 | 526,974 |
| 割引手形 | 6,089 | 5,265 |
| 手形貸付 | 33,853 | 32,957 |
| 証書貸付 | 435,391 | 445,631 |
| 当座貸越 | 43,992 | 43,120 |
| 外国為替 | 605 | 545 |
| 外国他店預け | 600 | 535 |
| 取立外国為替 | 4 | 9 |
| その他資産 | 2,204 | 1,939 |
| 未決済為替貸 | 184 | 195 |
| 未収収益 | 487 | 531 |
| 金融派生商品 | 97 | 0 |
| その他の資産 | 1,434 | 1,212 |
| 有形固定資産 | 12,406 | 12,344 |
| 建物 | 2,202 | 2,233 |
| 土地 | 9,159 | 9,125 |
| リース資産 | 58 | 40 |
| 建設仮勘定 | 34 | 51 |
| その他の有形固定資産 | 951 | 893 |
| 無形固定資産 | 629 | 497 |
| ソフトウェア | 407 | 343 |
| リース資産 | 164 | 96 |
| その他の無形固定資産 | 57 | 57 |
| 繰延税金資産 | 6,850 | 5,234 |
| 支払承諾見返 | 3,452 | 3,574 |
| 貸倒引当金 | △13,666 | △13,708 |
| 投資損失引当金 | △446 | △396 |
| 資産の部合計 | 695,462 | 712,263 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (平成24年3月31日) | 当事業年度 (平成25年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 預金 | 647,088 | 660,004 |
| 当座預金 | 15,051 | 14,805 |
| 普通預金 | 188,379 | 199,557 |
| 貯蓄預金 | 2,958 | 2,860 |
| 通知預金 | 1,431 | 1,502 |
| 定期預金 | 425,541 | 428,157 |
| 定期積金 | 8,660 | 8,158 |
| その他の預金 | 5,063 | 4,963 |
| 借入金 | 1,500 | 0 |
| 借入金 | 1,500 | 0 |
| 社債 | 1,500 | 2,000 |
| その他負債 | 2,392 | 2,446 |
| 未決済為替借 | 145 | 176 |
| 未払法人税等 | 53 | 197 |
| 未払費用 | 888 | 1,002 |
| 前受収益 | 470 | 442 |
| 従業員預り金 | 91 | 94 |
| 給付補填備金 | 6 | 4 |
| 金融派生商品 | 0 | 1 |
| リース債務 | 203 | 117 |
| 資産除去債務 | 19 | 20 |
| その他の負債 | 512 | 389 |
| 退職給付引当金 | 3,358 | 3,588 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 234 | 256 |
| 偶発損失引当金 | 455 | 518 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,784 | 1,774 |
| 支払承諾 | 3,452 | 3,574 |
| 負債の部合計 | 661,766 | 674,164 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (平成24年3月31日) | 当事業年度 (平成25年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 16,601 | 16,601 |
| 資本剰余金 | 8,905 | 8,904 |
| 資本準備金 | 7,500 | 7,500 |
| その他資本剰余金 | 1,404 | 1,403 |
| 利益剰余金 | 3,781 | 4,889 |
| 利益準備金 | 200 | 326 |
| その他利益剰余金 | 3,581 | 4,562 |
| 繰越利益剰余金 | 3,581 | 4,562 |
| 自己株式 | △132 | △135 |
| 株主資本合計 | 29,155 | 30,258 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,593 | 4,906 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | 2,946 | 2,933 |
| 評価・換算差額等合計 | 4,539 | 7,840 |
| 純資産の部合計 | 33,695 | 38,099 |
| 負債及び純資産の部合計 | 695,462 | 712,263 |

（2）損益計算書

（単位：百万円）

| | 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|-----------|--|--|
| 経常収益 | 18,386 | 17,429 |
| 資金運用収益 | 14,926 | 14,628 |
| 貸出金利息 | 13,563 | 13,343 |
| 有価証券利息配当金 | 1,297 | 1,197 |
| コールローン利息 | 53 | 72 |
| 預け金利息 | 4 | 6 |
| その他の受入利息 | 7 | 7 |
| 役務取引等収益 | 1,598 | 1,756 |
| 受入為替手数料 | 541 | 529 |
| その他の役務収益 | 1,057 | 1,227 |
| その他業務収益 | 806 | 171 |
| 外国為替売買益 | 14 | 12 |
| 商品有価証券売買益 | 0 | — |
| 国債等債券売却益 | 791 | 158 |
| その他経常収益 | 1,054 | 873 |
| 償却債権取立益 | 0 | 1 |
| 株式等売却益 | 593 | 402 |
| 金銭の信託運用益 | — | 18 |
| その他の経常収益 | 460 | 450 |
| 経常費用 | 16,821 | 15,200 |
| 資金調達費用 | 812 | 839 |
| 預金利息 | 724 | 686 |
| コールマネー利息 | 0 | — |
| 借入金利息 | 37 | 36 |
| 社債利息 | 50 | 115 |
| その他の支払利息 | 0 | 0 |
| 役務取引等費用 | 1,460 | 1,606 |
| 支払為替手数料 | 147 | 147 |
| その他の役務費用 | 1,313 | 1,458 |
| その他業務費用 | 24 | 116 |
| 商品有価証券売買損 | — | 0 |
| 国債等債券売却損 | 24 | 116 |
| 営業経費 | 10,652 | 10,478 |
| その他経常費用 | 3,871 | 2,159 |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,442 | 1,625 |
| 株式等売却損 | 617 | 26 |
| 株式等償却 | 344 | 56 |
| その他の経常費用 | 466 | 451 |
| 経常利益 | 1,564 | 2,229 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 特別利益 | 2,452 | 6 |
| 固定資産処分益 | — | 1 |
| 厚生年金基金代行返上益 | 2,452 | 4 |
| 特別損失 | 158 | 50 |
| 固定資産処分損 | 15 | 18 |
| 減損損失 | 142 | 31 |
| 税引前当期純利益 | 3,859 | 2,185 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 19 | 229 |
| 法人税等調整額 | 1,146 | 230 |
| 法人税等合計 | 1,165 | 459 |
| 当期純利益 | 2,693 | 1,726 |

（3）株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

| | 前事業年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | 当事業年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日） |
|-----------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 16,601 | 16,601 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 16,601 | 16,601 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 7,500 | 7,500 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 7,500 | 7,500 |
| その他資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 1,405 | 1,404 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | △0 | △0 |
| 当期末残高 | 1,404 | 1,403 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 8,905 | 8,905 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | △0 | △0 |
| 当期末残高 | 8,905 | 8,904 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 70 | 200 |
| 当期変動額 | | |
| 利益準備金の積立 | 129 | 126 |
| 当期変動額合計 | 129 | 126 |
| 当期末残高 | 200 | 326 |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 1,673 | 3,581 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △648 | △631 |
| 当期純利益 | 2,693 | 1,726 |
| 利益準備金の積立 | △129 | △126 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △8 | 12 |
| 当期変動額合計 | 1,907 | 981 |
| 当期末残高 | 3,581 | 4,562 |

（単位：百万円）

| | 前事業年度 （自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日） | 当事業年度 （自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日） |
|---------------------|---|---|
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 1,744 | 3,781 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △648 | △631 |
| 当期純利益 | 2,693 | 1,726 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △8 | 12 |
| 当期変動額合計 | 2,037 | 1,107 |
| 当期末残高 | 3,781 | 4,889 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △128 | △132 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △4 | △5 |
| 自己株式の処分 | 0 | 1 |
| 当期変動額合計 | △4 | △3 |
| 当期末残高 | △132 | △135 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 27,122 | 29,155 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △648 | △631 |
| 当期純利益 | 2,693 | 1,726 |
| 自己株式の取得 | △4 | △5 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △8 | 12 |
| 当期変動額合計 | 2,032 | 1,103 |
| 当期末残高 | 29,155 | 30,258 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 1,802 | 1,593 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △209 | 3,313 |
| 当期変動額合計 | △209 | 3,313 |
| 当期末残高 | 1,593 | 4,906 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | 0 | △0 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | △0 | △0 |
| 当期末残高 | △0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 2,700 | 2,946 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 245 | △12 |
| 当期変動額合計 | 245 | △12 |
| 当期末残高 | 2,946 | 2,933 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日) | 当事業年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日) |
|---------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 4,503 | 4,539 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 36 | 3,300 |
| 当期変動額合計 | 36 | 3,300 |
| 当期末残高 | 4,539 | 7,840 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 31,626 | 33,695 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △648 | △631 |
| 当期純利益 | 2,693 | 1,726 |
| 自己株式の取得 | △4 | △5 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | △8 | 12 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 36 | 3,300 |
| 当期変動額合計 | 2,069 | 4,403 |
| 当期末残高 | 33,695 | 38,099 |

6. その他

役員 の 異 動 (平成25年6月27日付)

1. 代表者の異動

該当ありません

2. その他役員 の 異 動

(1) 新任取締役候補

取 締 役 まつ した ひろ し [現 執行役員 審査部長]
松 下 弘 志

取 締 役 はる やま けいじろう [現 執行役員 卸本町支店長]
春 山 慶次郎

(2) 退任予定取締役

常 務 取 締 役 おく ち ゆ き
奥 智 行

取 締 役 はま だ たか のぶ
濱 田 隆 信

(3) 新任監査役候補

常 勤 監 査 役 ふく もと こういちろう [現 執行役員 証券国際部長]
福 元 浩一郎

(4) 退任予定監査役

常 勤 監 査 役 むら た かず あき
村 田 一 明

(5) 昇格予定取締役

専 務 取 締 役 さい とう しん いち [現 常務取締役 (代表取締役)]
(代表取締役) 齋 藤 眞 一

常 務 取 締 役 これ えだ よし み [現 取締役 本店営業部長]
是 枝 良 実

以 上

新任取締役候補略歴

まつ した ひろ し
松 下 弘 志

昭和32年 8月21日生
昭和55年 3月 熊本大学法文学部卒業
昭和55年 4月 当行入行
平成10年 8月 人吉支店長
平成13年 4月 鴨池支店長
平成16年 4月 営業推進部営業推進グループ主任調査役
平成17年10月 武町支店長兼市内第一ブロック長
平成19年 2月 総合企画部部長代理
平成21年 4月 審査部次長
平成22年 6月 審査部長
平成23年 2月 執行役員審査部長
現在に至る

はる やま けい じ ろう
春 山 慶 次 郎

昭和34年 2月25日生
昭和58年 3月 明治大学商学部卒業
昭和58年 4月 当行入行
平成14年 4月 吉野支店長
平成16年10月 荒田支店長
平成19年 7月 審査部部長代理
平成20年 4月 加世田支店長兼加世田ブロック長
平成23年 2月 卸本町支店長
平成24年 6月 執行役員卸本町支店長
現在に至る

新任監査役候補略歴

ふく もと こう いち ろう
福 元 浩 一 郎

昭和30年 9月17日生
昭和54年 3月 西南学院大学経済学部卒業
昭和54年 4月 当行入行
平成11年 7月 阿久根支店長
平成13年10月 加治木支店長
平成15年10月 営業推進部営業推進グループ主任調査役
平成16年 6月 本店営業部部長代理
平成18年 4月 卸本町支店長
平成20年10月 証券・国際部次長
平成21年 2月 証券・国際部長
平成23年 6月 執行役員証券国際部長
現在に至る